

# 第18回 埼玉県新型コロナウイルス感染症専門家会議 次第

日時 令和2年12月22日(火)

17時30分～19時00分

会場 危機管理防災センター本部会議室

1 開会

2 議事

新型コロナウイルス感染症 現状の分析・評価と今後の対応

3 閉会

## 配布資料一覧

- 1 出席者名簿
- 2 ご議論いただきたいポイント
- 3 配席図
- 4 埼玉県新型コロナウイルス専門家会議設置要綱
- 5 説明資料1 PCR検査等の現状
- 6 説明資料2 陽性率の推移
- 7 説明資料3 陽性者数と退院・療養終了者数の推移
- 8 説明資料4 病床使用率の推移
- 9 説明資料5 3週間の発生動向について（年齢別）
- 10 説明資料6 感染経路内訳（判明日ベース）
- 11 説明資料7 人口10万人あたりの新規陽性者数（1週間ごと）
- 12 説明資料8 発表者数と発症者数の比較
- 13 説明資料9 分科会モニタリング指標

- 14 説明資料 10 各種分析資料
- 15 説明資料 11 新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく協力要請について
- 16 説明資料 12 県立高校における感染防止対策
- 17 説明資料 13 自宅療養基準について
- 18 説明資料 14 おうちでマスクキャンペーンについて

## 埼玉県新型コロナウイルス専門家会議出席者名簿

### 【委員（敬称略 五十音順）】

岡部 信彦	川崎市健康安全研究所	所長
金井 忠男	埼玉県医師会	会長
川名 明彦	防衛医科大学校	教授
坂木 晴世	国立病院機構西埼玉中央病院	専門看護師
松田 久美子	埼玉県看護協会	会長
光武 耕太郎	埼玉医科大学国際医療センター	教授

### 【県側参加者】

大野 元裕	知事
高田 直芳	教育長
山野 均	県民生活部長
森尾 博之	危機管理防災部長
星 永進	保健医療部 参事
本多 麻夫	保健医療部 参事
唐橋 竜一	保健医療部 副部長
岸本 剛	衛生研究所 副所長

## ご議論いただきたいポイント

埼玉県現状分析・評価を踏まえた今後の対応について

ア 現状の分析・評価

イ 新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく協力要請について

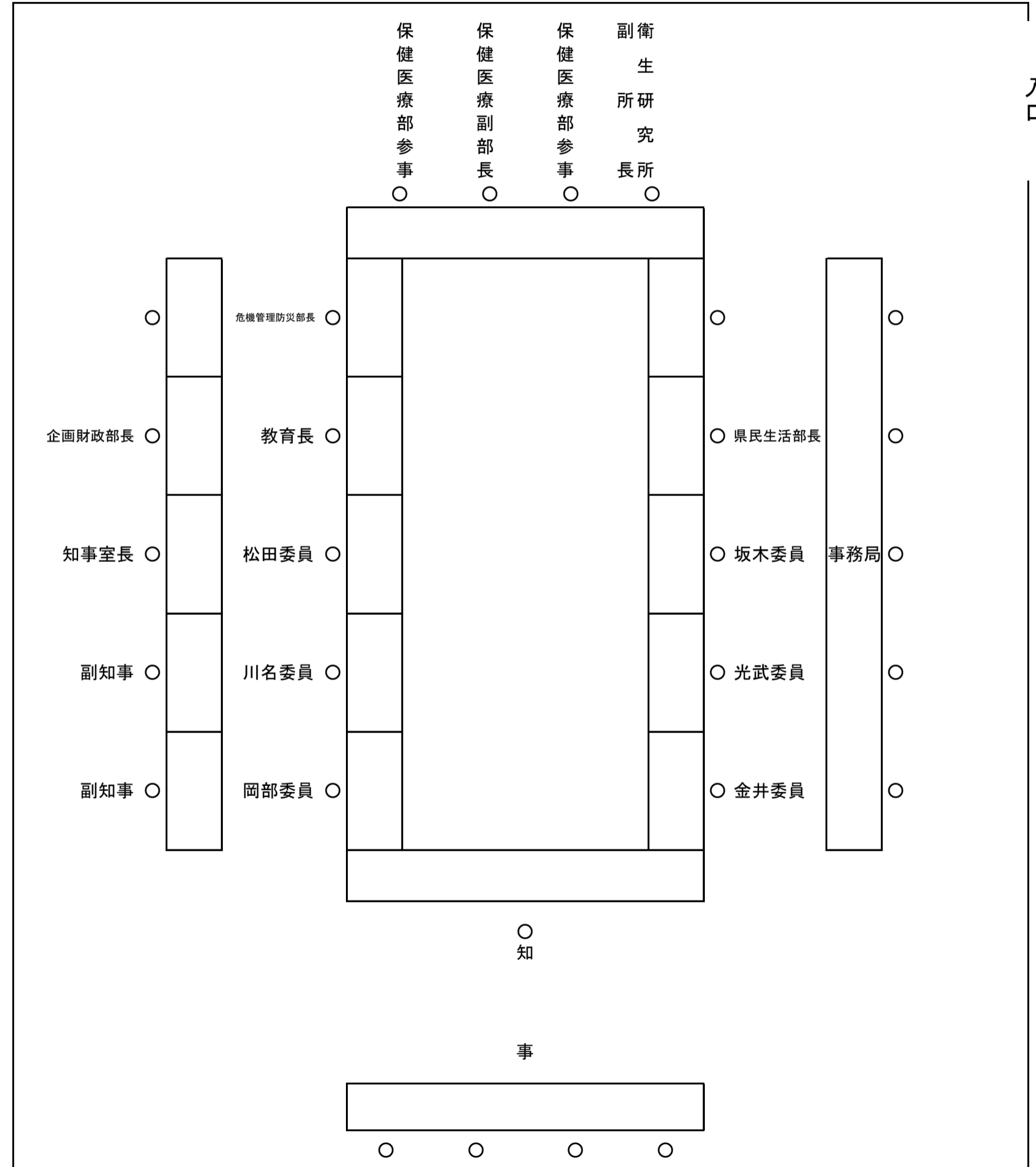
ウ 県立高校における感染防止対策

エ 自宅療養基準について

オ 家庭内感染の防止対策について

# 第18回埼玉県新型コロナウイルス感染症専門家会議 座席表

令和2年12月22日  
 危機管理防災センター  
 2階本部会議室



## 埼玉県新型コロナウイルス感染症専門家会議設置要綱

### (目的)

第1条 新型コロナウイルス感染症等の発生状況等を踏まえ、本県の実情に合った対策を検討するために、県内外の感染症の専門家からなる「埼玉県新型コロナウイルス感染症専門家会議」(以下「専門家会議」という。)を設置する。

### (項目)

第2条 専門家会議は、前条の目的を達成するために、次に掲げる事項について意見を述べるものとする。

- (1) 新型コロナウイルス感染症等に関する県の医療体制に関すること
- (2) 今後取り組むべき感染拡大防止策に関すること
- (3) その他必要とする項目に関すること

### (組織)

第3条 専門家会議は、別紙に掲げるメンバーをもって構成する。

- 2 主宰は知事が行う。
- 3 主宰に事故あるとき又は主宰が欠けたときは、主宰があらかじめ指名する者がその職務を代理する。

### (会議)

第4条 専門家会議は主宰が招集し、意見を聴く項目を提示し、会の進行を行う。

### (会議の公開・非公開)

第5条 専門家会議は原則非公開とする。

### (事務局)

第6条 専門家会議の庶務は、保健医療部保健医療政策課において処理する。

### (その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の実施に関し必要な事項は、主宰が別に定める。

### 附則

この要綱は、令和2年3月2日から施行する。

別紙（第3条関係）

岡部 信彦 川崎市健康安全研究所 所長

金井 忠男 埼玉県医師会 会長

川名 明彦 防衛医科大学校 教授  
<内科学（感染症・呼吸器）>

坂木 晴世 独立行政法人国立病院機構西埼玉中央病院  
感染管理認定看護師

松田 久美子 埼玉県看護協会 会長

光武 耕太郎 埼玉医科大学国際医療センター教授  
<感染症科・感染制御科>



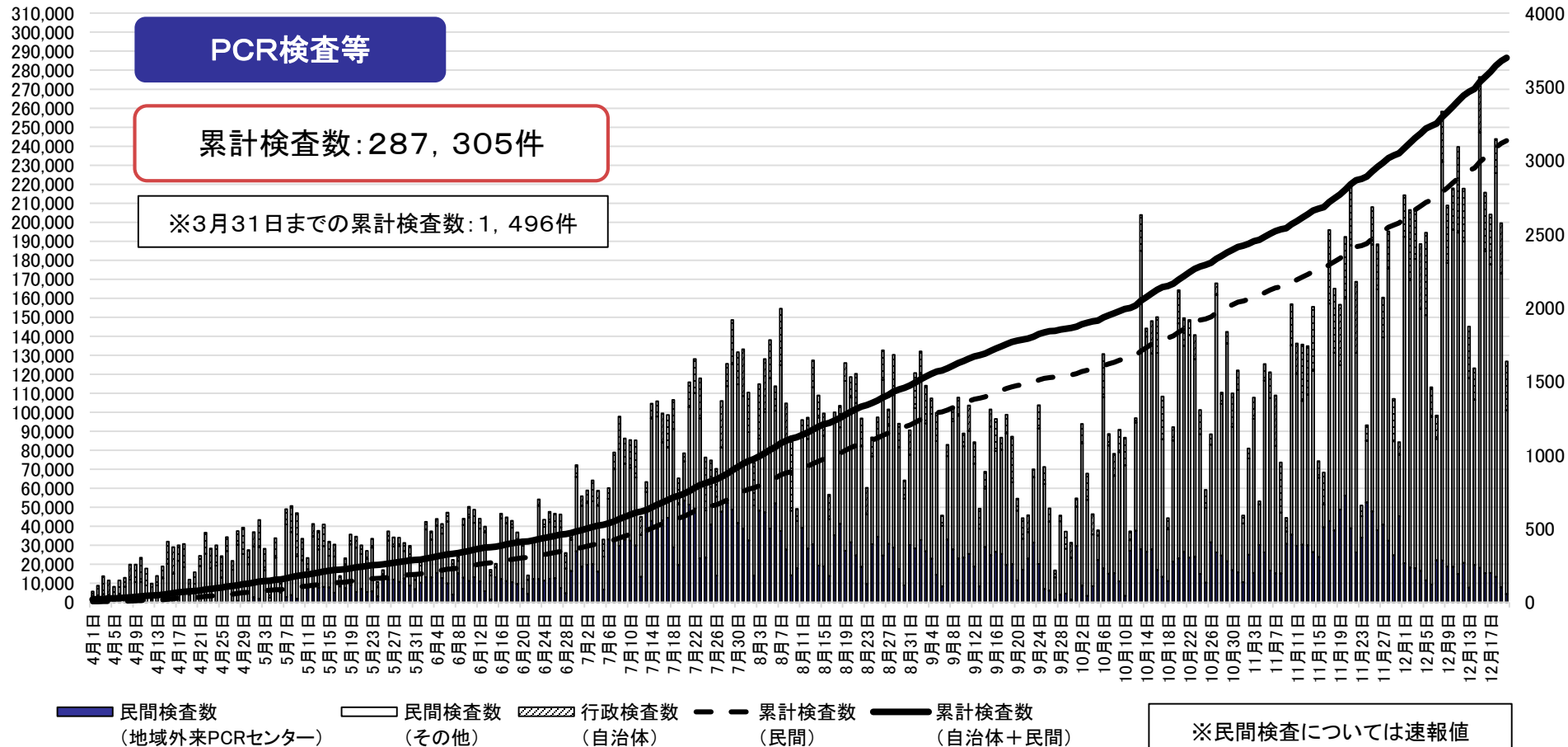
# PCR検査等の現状

資料 1

PCR検査等

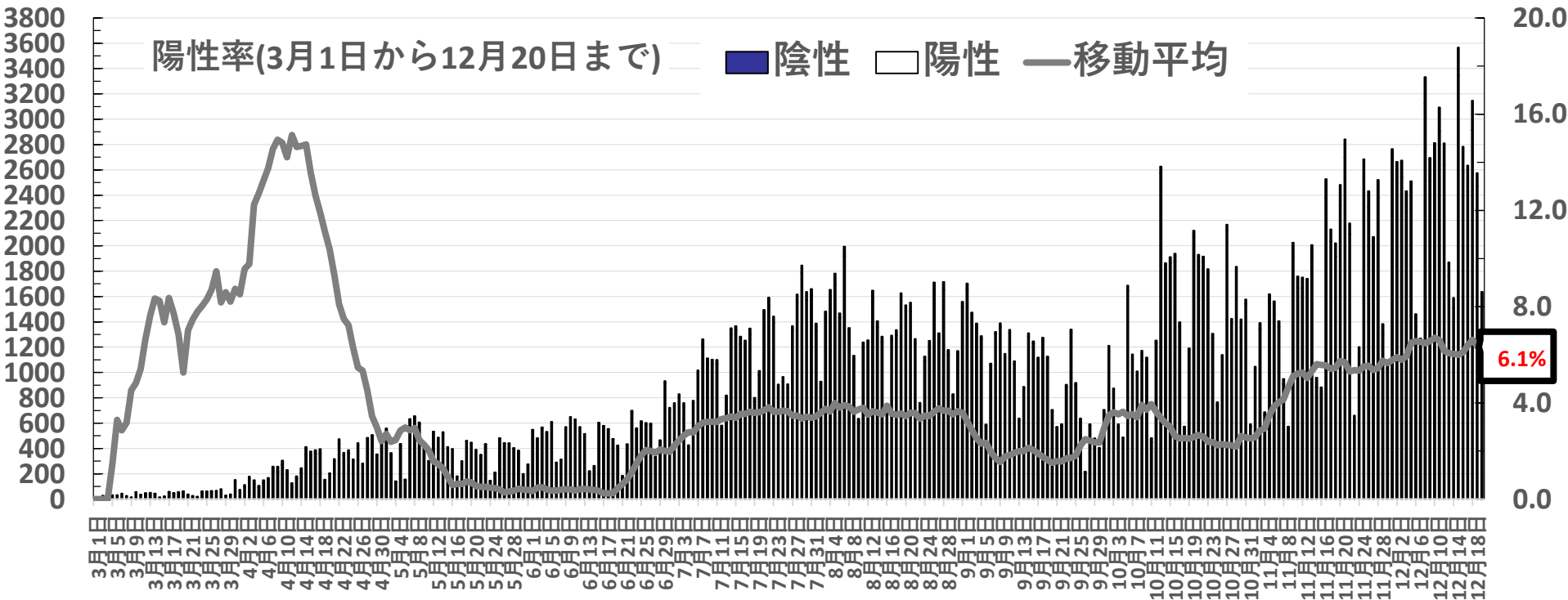
累計検査数: 287, 305件

※3月31日までの累計検査数: 1, 496件



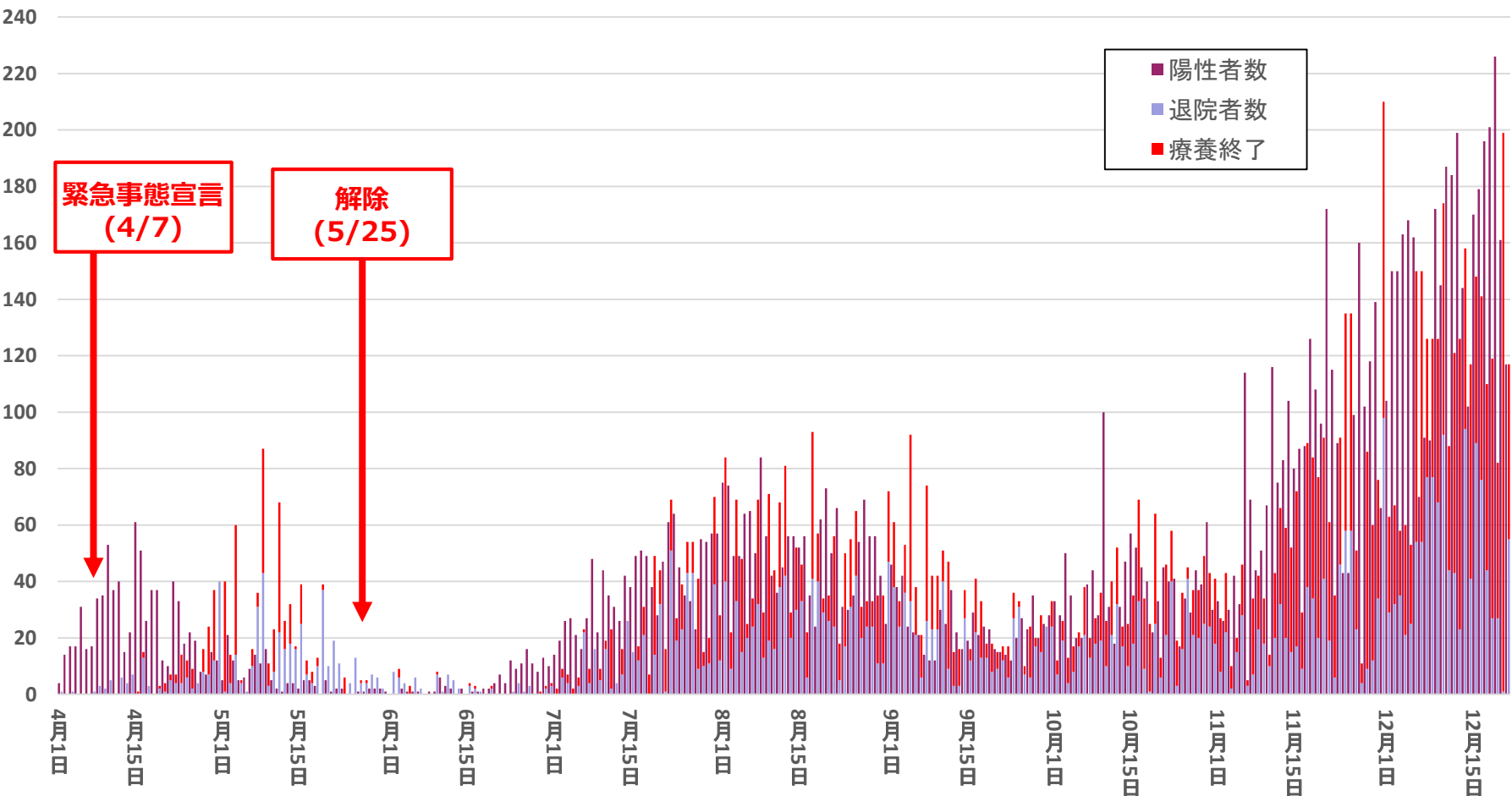
# 陽性率の推移

資料 2



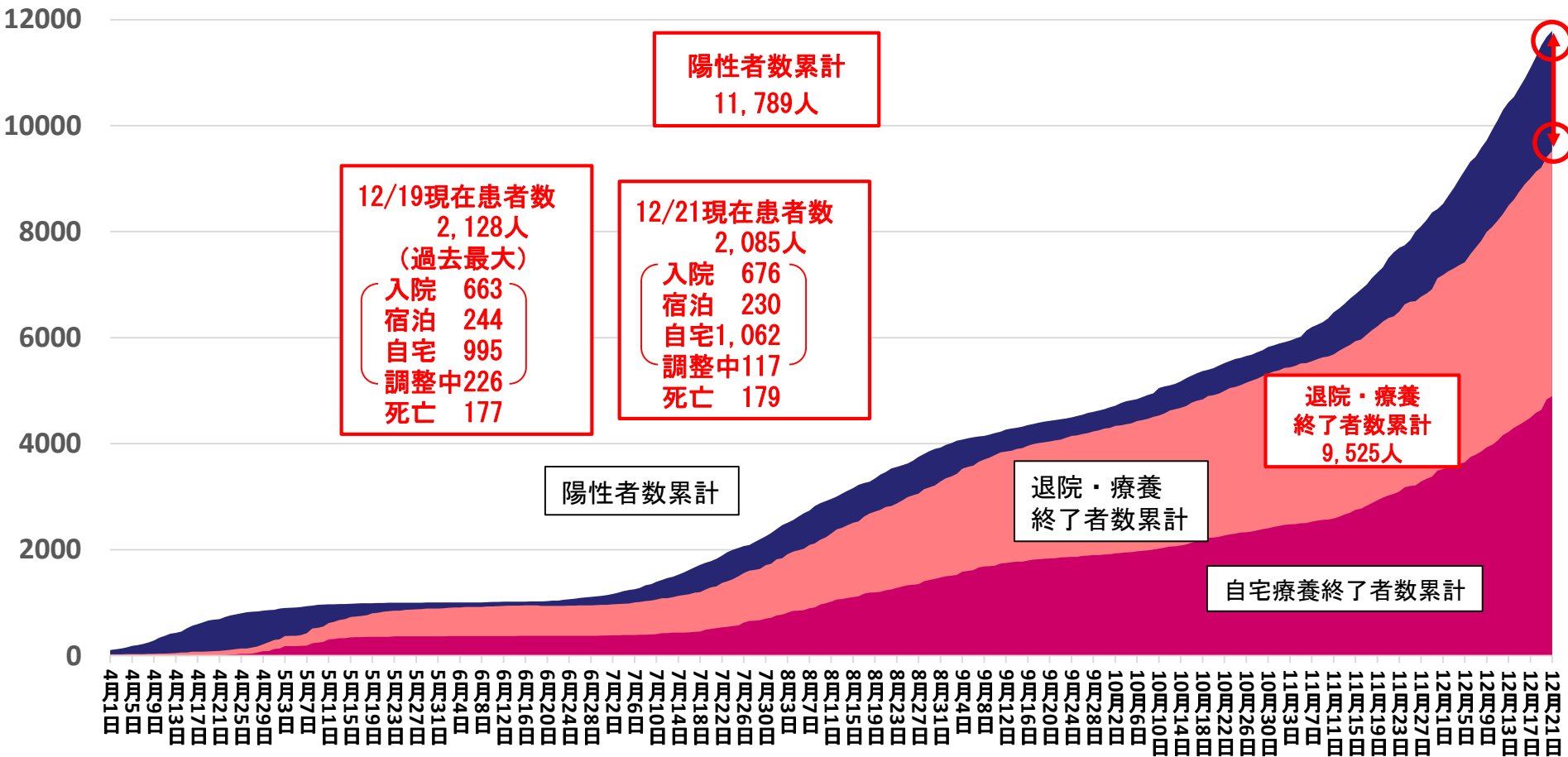
※陽性率は、民間検査の検査人数が報告されるまでのタイムラグなど日々の結果のばらつきを平準化し全体の傾向を見る趣旨から、移動平均の値を使用。  
「過去7日間に判明した陽性者数」を「過去7日間に判明した陽性者数と陰性者数の和」で除した値を、その日の「陽性率(移動平均)」としている。  
※民間検査分は速報値であるため、遡って数値を修正する場合があります。  
※陰性確認のための検査は含まれていない。

# 陽性者数と退院・療養終了者数の推移(日別)



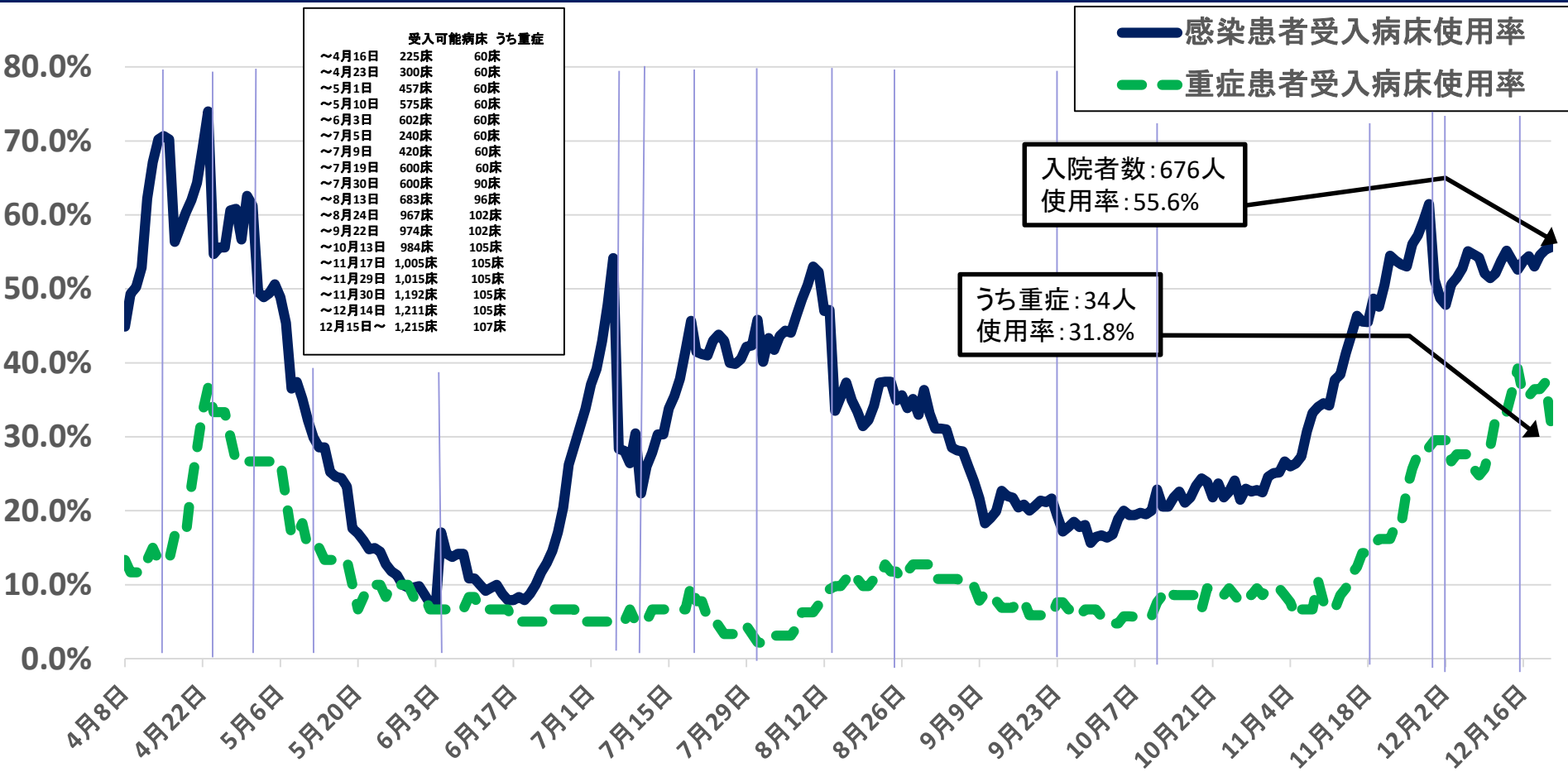
# 陽性者数と退院・療養終了者数の推移(累計)

資料 3-1



# 病床使用率の推移

資料 4



# 3週間の発生動向について(年齢別)

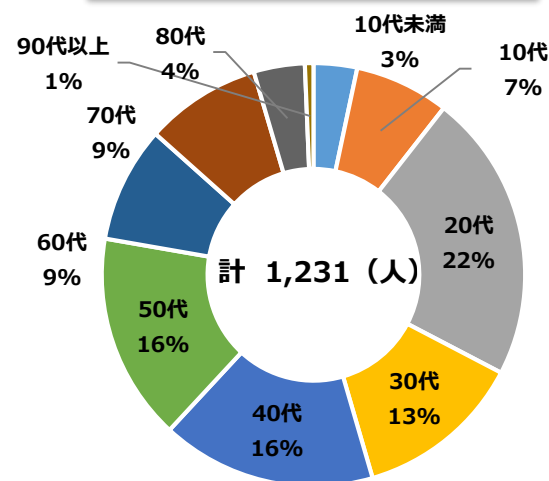
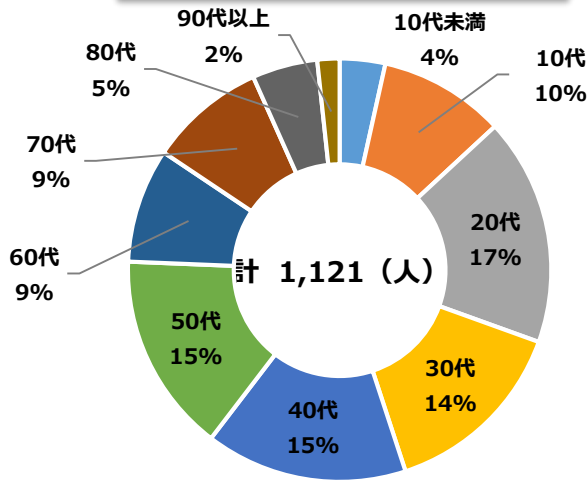
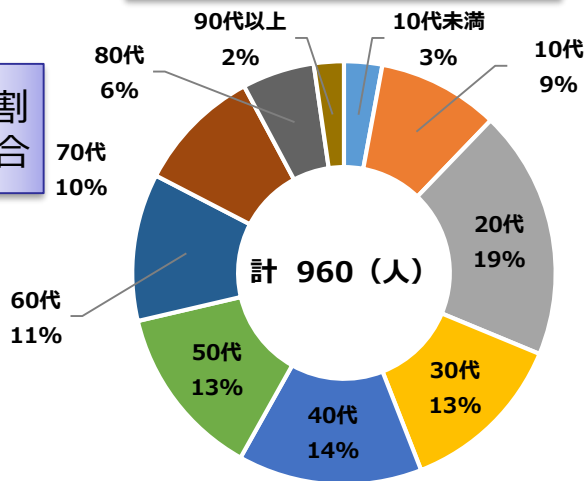
資料5

① 11月30日～12月6日

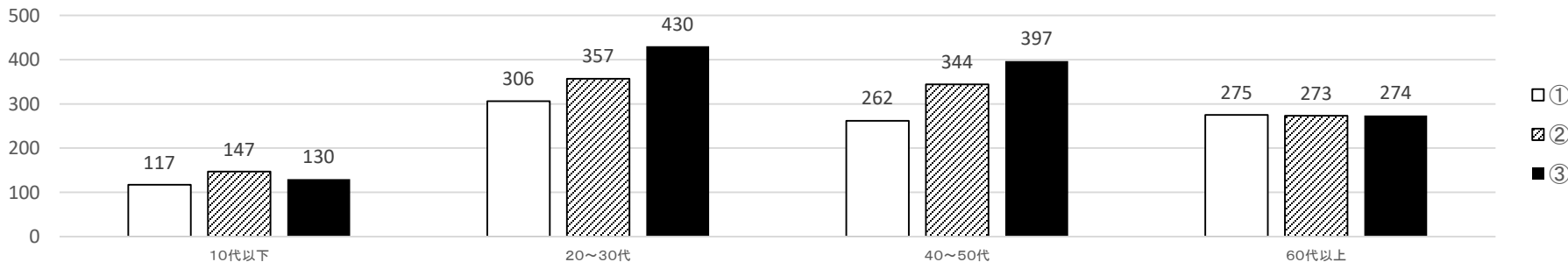
② 12月7日～12月13日

③ 12月14日～12月20日

割合



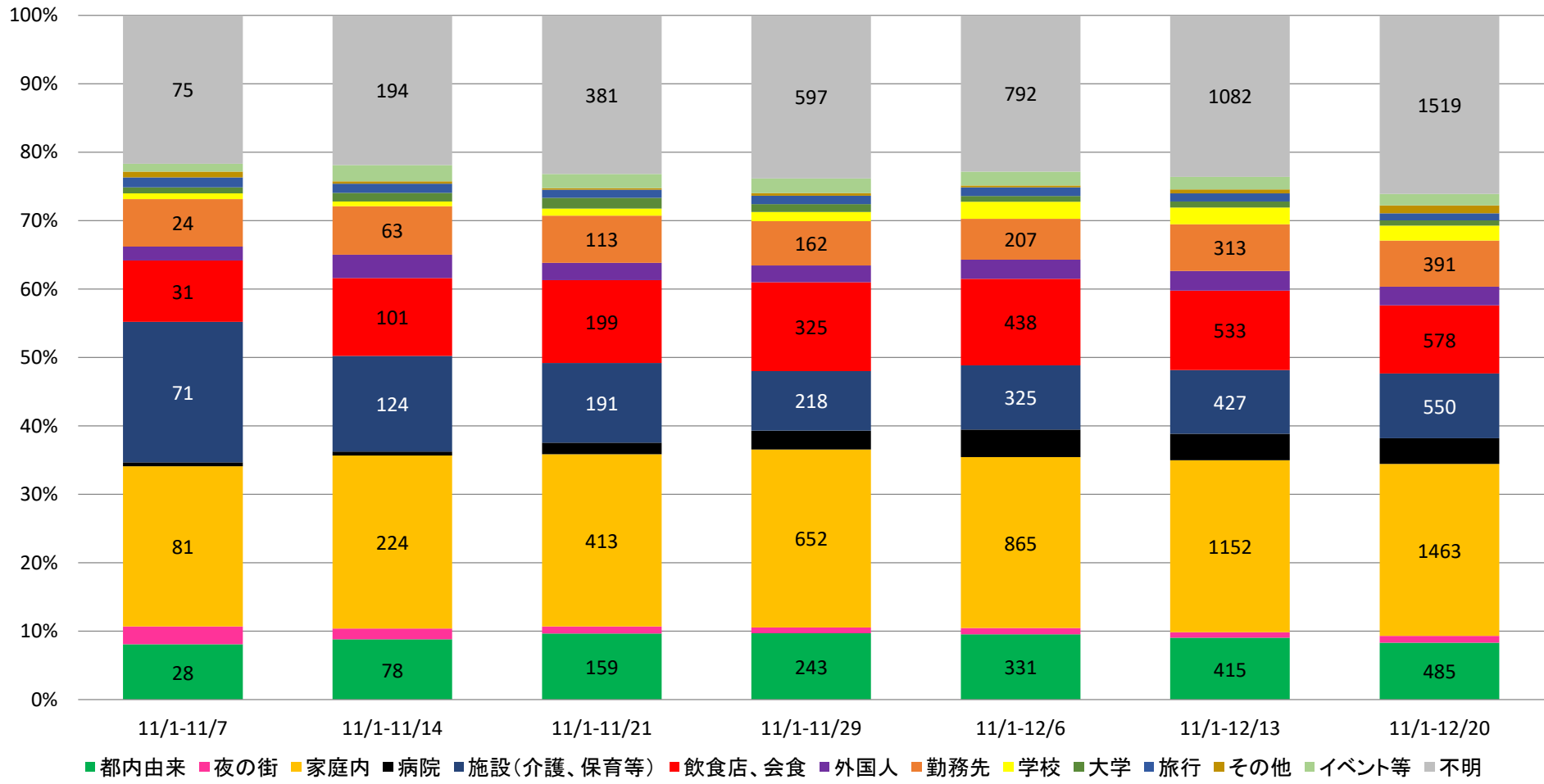
実数



□ ①  
▨ ②  
■ ③

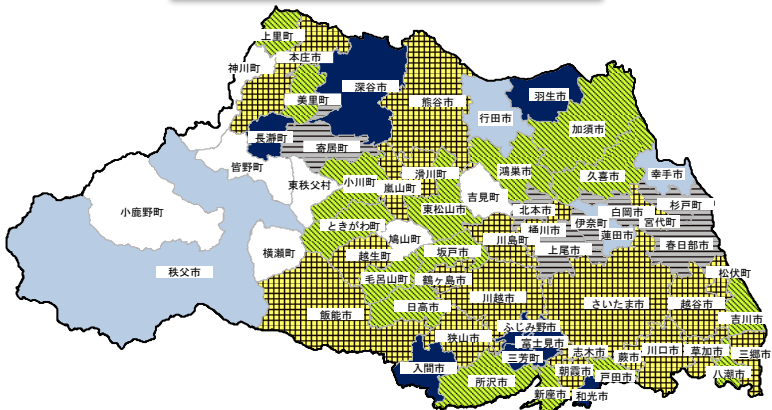
# 感染経路推移【累計・構成比】(判明日ベース)

資料6

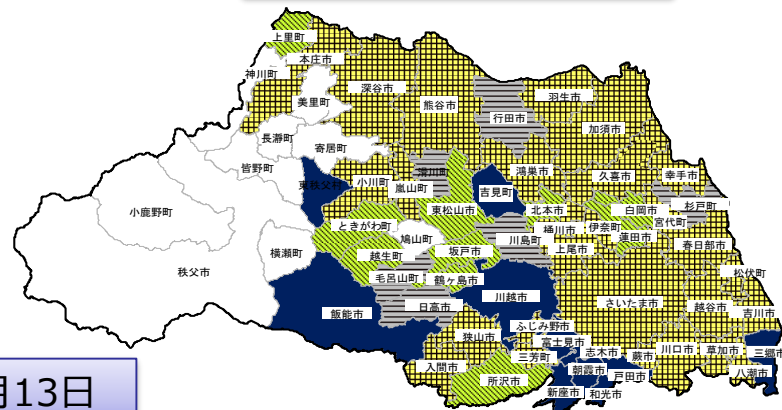


# 人口10万人あたりの新規陽性者数(1週間ごと)

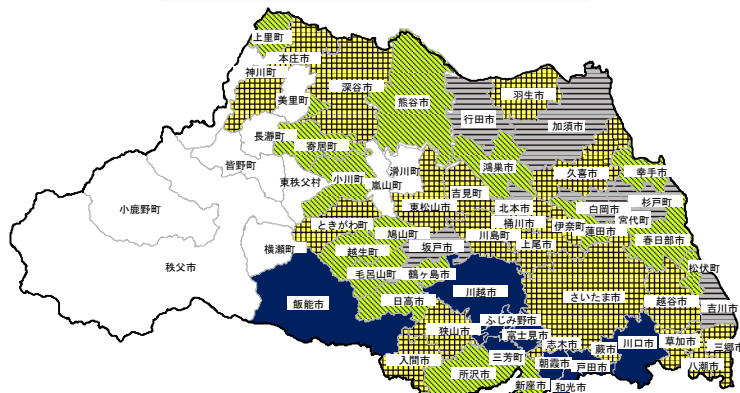
11月30日～12月6日



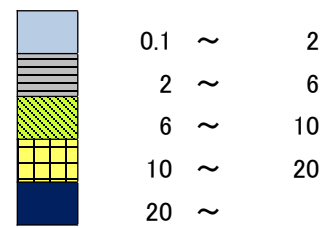
12月14日～12月20日



12月7日～12月13日



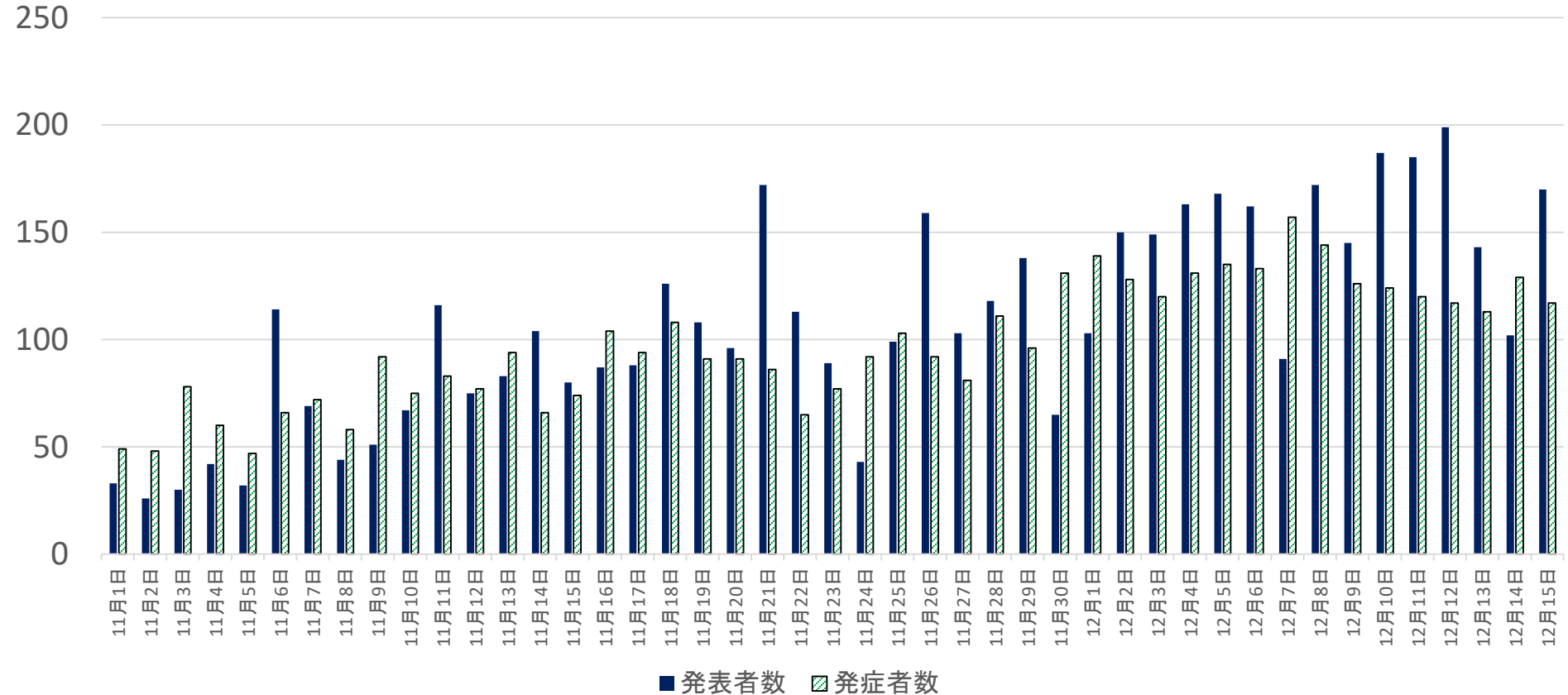
(人口10万人あたりの人数)





# 発表者数と発症者数の比較

資料 8

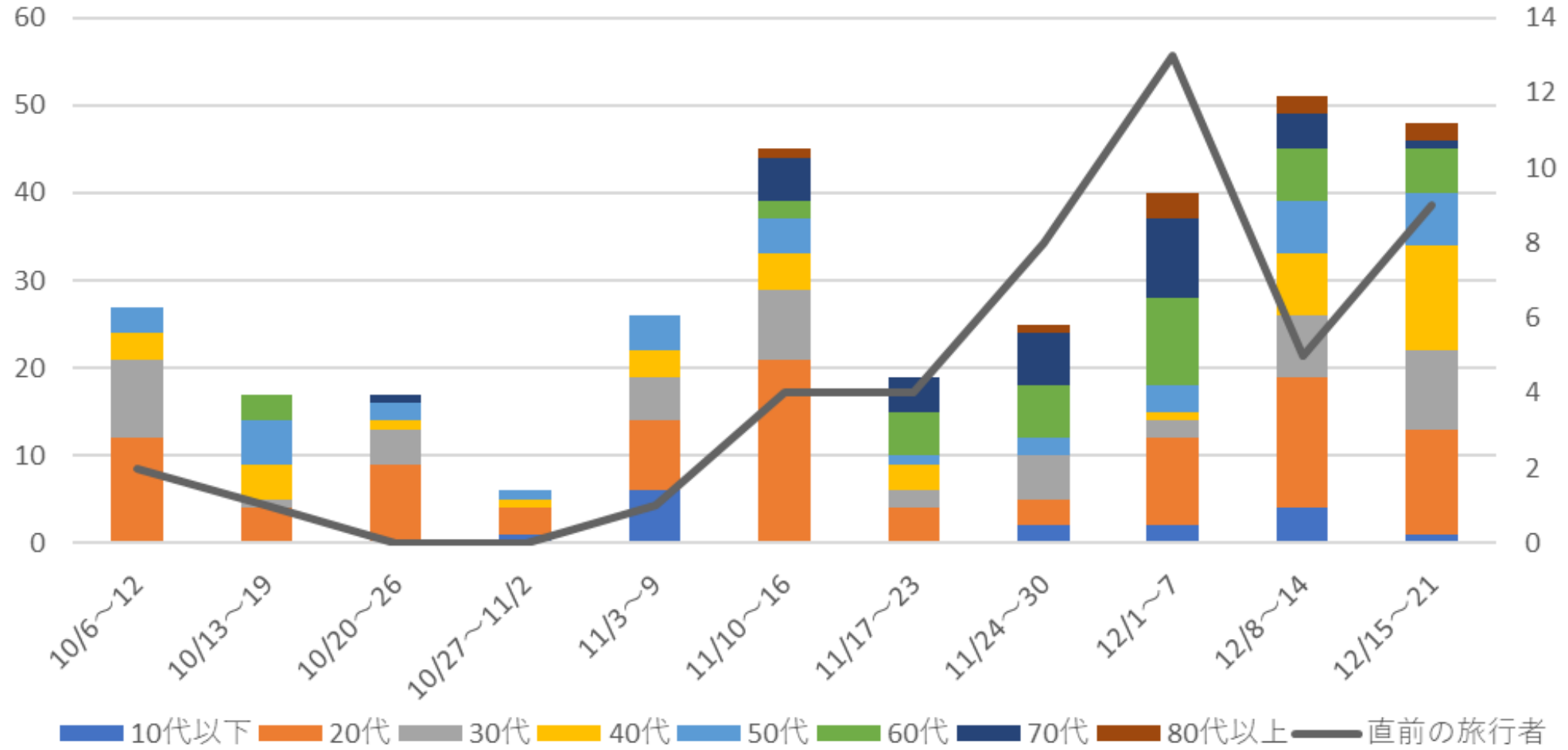


# 感染状況判断の新たな指標（1221時点）

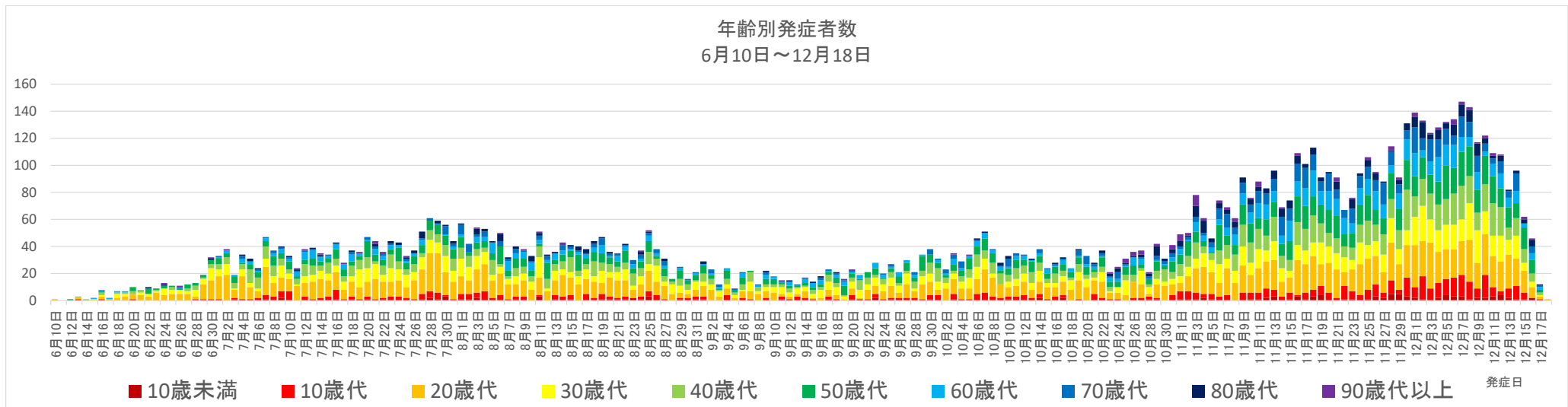
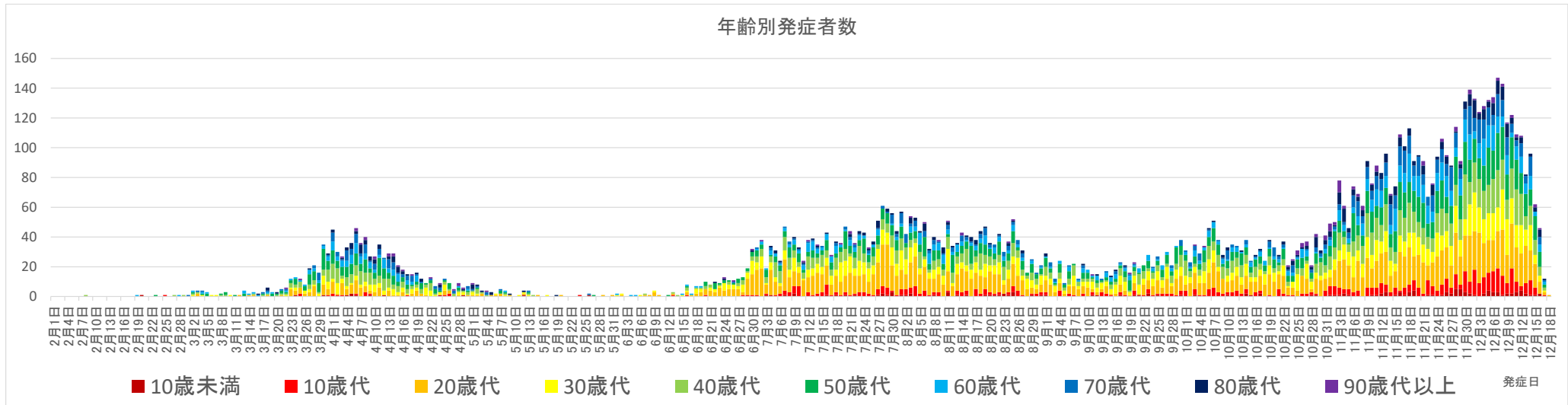
資料9

	医療提供体制などの負荷		監視体制	感染の状況			※参考		
	病床のひっ迫具合		療養者数	PCR陽性率	新規報告数	直近1週間と先週1週間の比較	感染経路不明割合	実効再生産数	入院患者倍加時間
	病床全体	うち重症者用病床							
ステージⅢの指標	①最大確保病床の占有率 1/5(20%)以上 ②現時点の確保病床数の占有率 1/4(25%)以上		人口10万人当たりの全療養者数 15人以上	10%	1週間10万人当たり 15人以上	直近1週間が先週1週間より多い	50%	<b>計算式</b> =(直近7日間の新規陽性者数/その前の7日間の新規陽性者数)^(5日※/7日) ※平均世代時間を5日と仮定	<b>考え方</b> 入院患者数が倍になるまでに要した日数 ※入院患者数が直近の値の1/2以下であった日から現時点までの日数
ステージⅣの指標	①最大確保病床の占有率 1/2(50%)以上		25人以上	25人以上					
<b>本県</b>	① <b>48.3%</b> ② <b>55.6%</b>  最大確保病床：1,400床 現時点の確保病床(即応病床)：1,215床 使用中の病床：676床	① <b>18.0%</b> ② <b>33.6%</b>  最大確保病床：200床 現時点の確保病床(即応病床)：107床 使用中の病床：36床	<b>28.4人</b> (2,085人)	<b>6.1%</b> (12/20)	<b>16.8人</b> (1,247人) (12/15~12/21)	<b>1,247人</b> (12/15~12/21)  <b>1,132人</b> (12/8~12/14)	<b>40%</b> (12/14~12/20)	<b>1.072</b>	<b>43日</b>

## 会食・夜の街／旅行者状況（判明日）

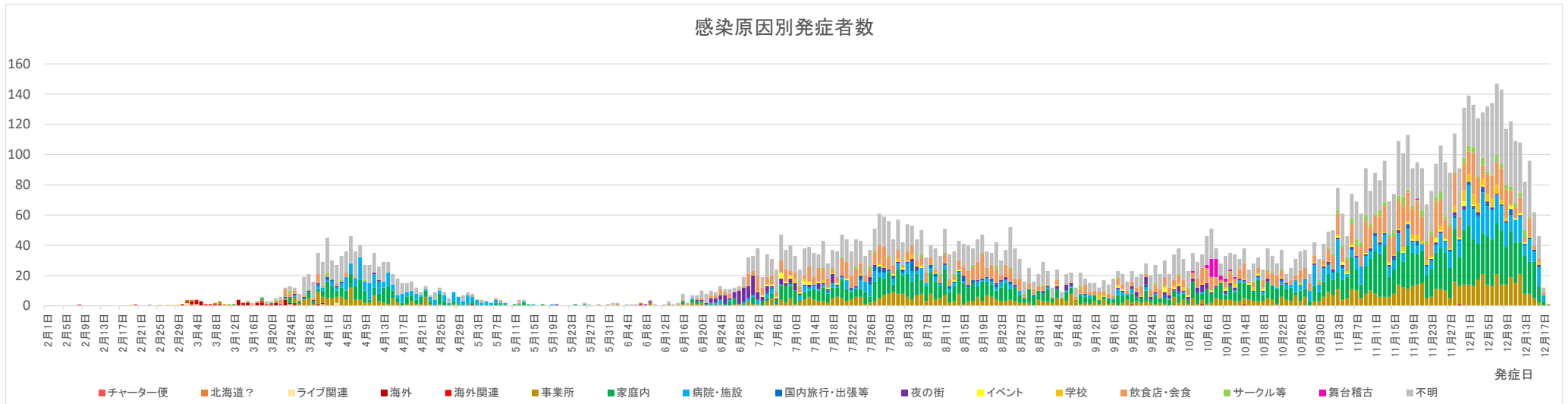


# 年齢別発症者数（発症日ベース）

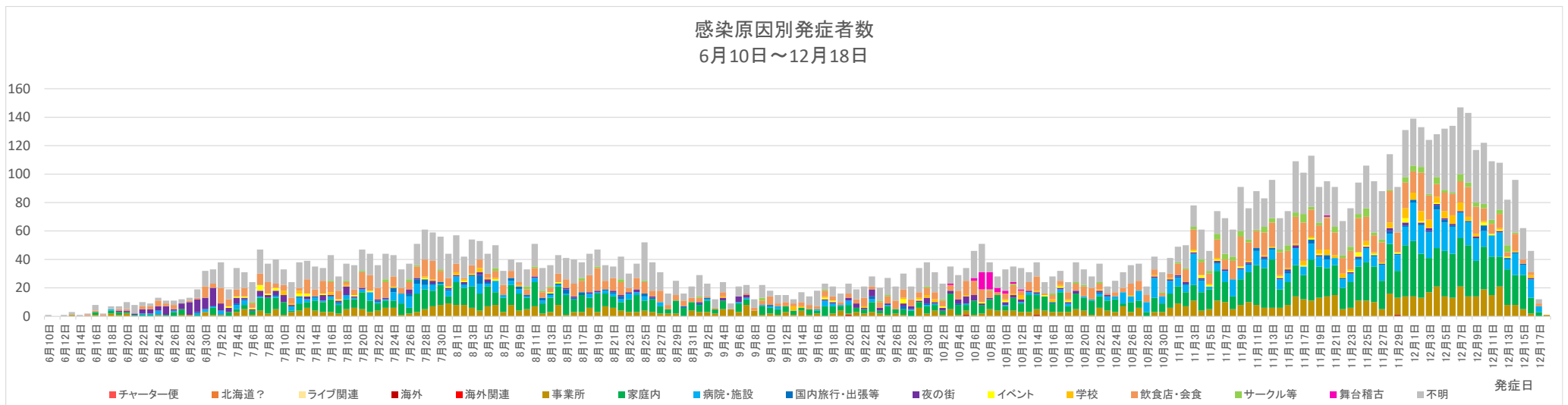


# 感染原因別発症者数（発症日ベース）

感染原因別発症者数



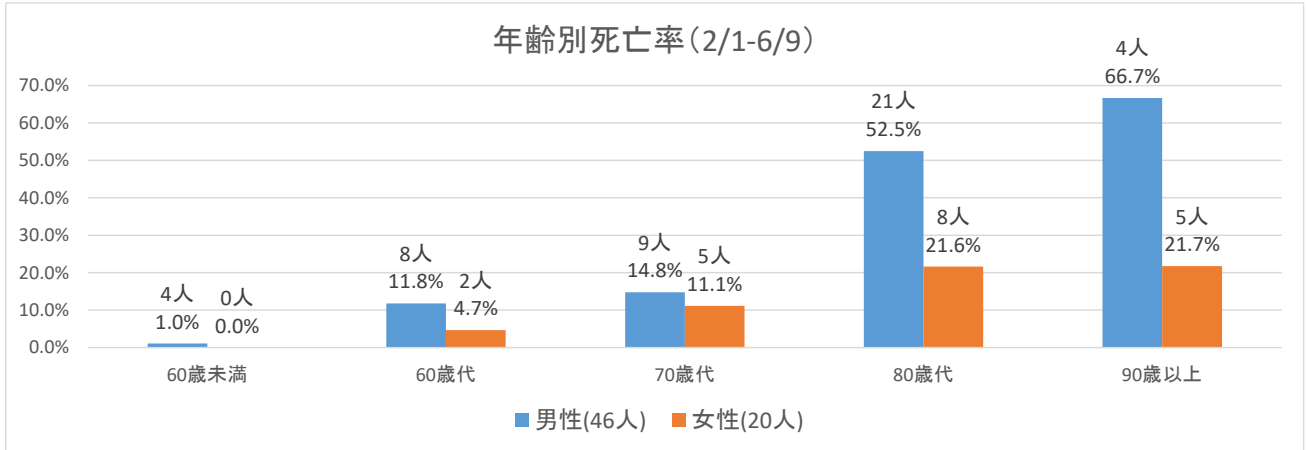
感染原因別発症者数  
6月10日～12月18日



# 年齢別死亡率

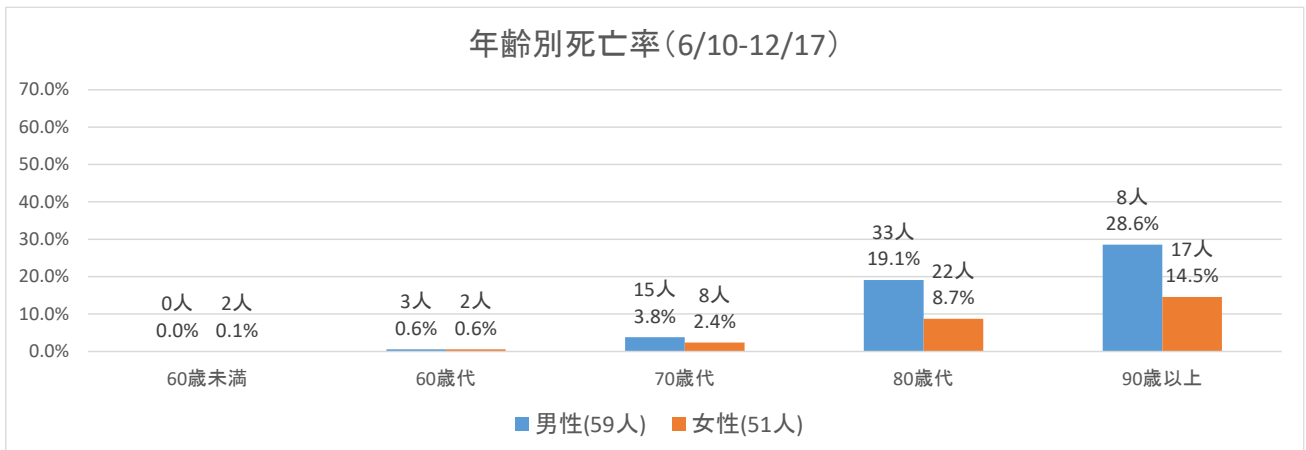
資料 10 - 2

○2月1日～6月9日



陽性者全体の死亡率は **6.5%** (66 例/1008 例) でした。また、年齢別にみると、60 歳未満では **0.6%** (4 例/685 例)、60 歳代では **9.0%** (10 例/111 例)、70 歳代では **13.2%** (14 例/106 例)、80 歳以上では **35.8%** (38 例/106 例) でした。

○6月10日～12月17日



陽性者全体の死亡率は **1.1%** (110 例/10063 例) でした。また、年齢別にみると、60 歳未満では **0.03%** (2 例/7902 例)、60 歳代では **0.6%** (5 例/854 例)、70 歳代では **3.1%** (23 例/737 例)、80 歳以上では **14.0%** (80 例/570 例) でした。

## 新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく協力要請について

令和 2 年 1 2 月 2 2 日

本県の感染状況については、12月19日に過去最多となる226人の新規陽性者を確認しました。

国の分科会が示したステージ判断の6つの指標のうち、「病床のひっ迫具合」、「人口10万人当たりの全療養者数」、「新規感染者の報告数」、「直近1週間と先週1週間の陽性者の比較」の4つの指標が、ステージⅢの基準を超えており、本県はステージⅢの状況にはなっていないものの、感染拡大の状況にあると考えています。

そこで、こうした状況を踏まえ、感染防止対策を進めるため、特措法第24条第9項に基づき以下のとおり協力を要請することについて御意見を伺います。

## 1 要請の期間

令和2年12月24日（木）から令和3年1月17日（日）まで

## 2 県民及び事業者への協力要請の内容

## (1) 県民に対して

- 高齢者や基礎疾患のある方の不要不急の外出自粛（仕事、授業、受診、買い物、屋外での運動・散歩を除く）
- 家庭内でのマスク着用の励行

- ・ 感染リスクの高い場所に行ったとき
- ・ 自宅に高齢者や基礎疾患のある家族がいるとき
- ・ 発熱など「体調が悪い」とき など

- 高齢の親族に会うのは、できる限り自粛
- 買い物はできる限り一人で
- 飲食を伴う忘年会や新年会はできる限り自粛
- 成人式後の会食・飲み会はできる限り自粛

## (2) 事業者に対して

- 事業者によるテレワーク、時差出勤、休日分散の推進
- 店舗が混雑しないよう入場制限の徹底
- 観客が発声するイベントの中止

## 大宮駅、川口駅、南越谷駅周辺における人口増減状況 (15時、20時、23時時点)

### 人口増減状況(15時時点)

月日	曜日	大宮駅			川口駅			南越谷駅		
		感染拡大前比	前年同月比	前年同週同曜日比	感染拡大前比	前年同月比	前年同週同曜日比	感染拡大前比	前年同月比	前年同週同曜日比
12月1日	(火)	-17.8	-3.6	13.9	-7.6	6.9	21.5	-3.5	17.0	45.5
12月2日	(水)	-19.8	-6.0	1.4	-5.8	9.0	22.8	-14.3	3.9	17.7
12月3日	(木)	-15.5	-1.0	6.1	-16.2	-3.1	4.0	-2.8	17.8	15.9
12月4日	(金)	-12.9	2.1	15.1	-15.4	-2.1	-0.8	-5.6	14.5	16.2
12月5日	(土)	-15.6	-6.6	-2.1	-12.7	-3.3	7.8	-13.4	7.0	16.9
12月6日	(日)	-23.8	-15.7	-4.9	-23.6	-15.3	-8.0	-10.5	10.6	44.0
12月7日	(月)	-20.0	-6.2	-7.4	-21.7	-9.5	-5.8	-10.4	8.7	17.1
12月8日	(火)	-22.2	-8.8	-9.2	-3.5	11.6	26.9	-24.3	-8.2	1.6
12月9日	(水)	-21.1	-7.5	-12.0	-13.6	0.0	-0.2	-9.1	10.3	23.1
12月10日	(木)	-17.4	-3.2	-7.7	-7.5	7.0	3.4	3.3	25.3	23.1
12月11日	(金)	-17.9	-3.7	-8.0	-15.2	-1.9	0.2	-4.5	15.8	11.8
12月12日	(土)	-12.5	-3.2	-11.4	-18.6	-9.9	-21.4	-8.9	12.5	14.6
12月13日	(日)	-28.9	-21.4	-24.7	-32.5	-25.2	-26.3	-24.6	-6.9	-4.5
12月14日	(月)	-24.1	-11.0	-13.4	-7.0	7.5	24.8	-8.9	10.5	15.7
12月15日	(火)	-21.3	-7.7	-16.2	-12.5	1.2	2.4	-10.5	8.5	16.4
12月16日	(水)	-19.0	-5.1	-18.0	-3.3	11.9	8.0	-14.1	4.2	-6.0
12月17日	(木)	-20.6	-7.0	-15.9	-15.5	-2.2	-12.0	-7.6	12.0	-7.0
12月18日	(金)	-17.3	-3.1	-8.6	-3.0	12.2	5.1	-3.6	16.9	-0.6
12月19日	(土)	-12.9	-3.7	-18.7	-12.2	-2.7	-12.6	-16.6	3.0	-12.5

### 人口増減状況(20時時点)

月日	曜日	大宮駅			川口駅			南越谷駅		
		感染拡大前比	前年同月比	前年同週同曜日比	感染拡大前比	前年同月比	前年同週同曜日比	感染拡大前比	前年同月比	前年同週同曜日比
12月1日	(火)	-38.2	-35.4	-14.4	-15.7	-15.8	-5.8	-28.0	-19.9	6.2
12月2日	(水)	-38.2	-35.4	-21.7	-22.6	-22.8	-9.2	-39.9	-33.2	-15.5
12月3日	(木)	-38.3	-35.5	-15.1	-25.9	-26.1	-9.0	-27.4	-19.3	14.6
12月4日	(金)	-26.5	-23.2	-31.5	-11.3	-11.4	-24.4	-10.5	-0.5	-11.3
12月5日	(土)	-28.1	-30.3	-34.8	-6.3	-10.5	-21.5	-14.5	-13.6	-24.4
12月6日	(日)	-45.3	-46.9	-14.8	-32.8	-35.9	-8.4	-33.1	-32.4	29.5
12月7日	(月)	-43.5	-41.0	-25.2	-33.0	-33.2	-24.3	-29.6	-21.8	-14.9
12月8日	(火)	-37.1	-34.3	-27.3	-17.1	-17.3	0.5	-40.6	-33.9	-25.2
12月9日	(水)	-36.5	-33.6	-26.7	-26.8	-26.9	-27.5	-28.9	-20.9	-13.1
12月10日	(木)	-31.8	-28.8	-35.3	-26.2	-26.3	-29.2	-27.3	-19.1	-29.4
12月11日	(金)	-21.7	-18.1	-39.8	-4.1	-4.3	-21.2	-0.3	10.8	-12.7
12月12日	(土)	-29.4	-31.6	-48.0	-21.2	-24.8	-40.5	-13.1	-12.2	-37.1
12月13日	(日)	-50.1	-51.6	-34.4	-36.0	-38.9	-26.4	-28.0	-27.2	-10.3
12月14日	(月)	-44.1	-41.6	-33.6	-28.7	-28.8	-17.1	-36.3	-29.2	-19.8
12月15日	(火)	-38.6	-35.8	-34.7	-19.3	-19.4	-23.4	-24.0	-15.5	-6.8
12月16日	(水)	-39.1	-36.3	-44.9	-28.4	-28.5	-24.5	-29.7	-21.8	-23.0
12月17日	(木)	-39.6	-36.9	-51.3	-28.5	-28.7	-39.0	-31.1	-23.3	-29.2
12月18日	(金)	-25.3	-22.0	-44.3	-14.0	-14.1	-28.5	0.0	11.2	-18.3
12月19日	(土)	-21.3	-23.7	-41.1	-2.9	-7.3	-29.1	-9.1	-8.2	-28.7

### 人口増減状況(23時時点)

月日	曜日	大宮駅			川口駅			南越谷駅		
		感染拡大前比	前年同月比	前年同週同曜日比	感染拡大前比	前年同月比	前年同週同曜日比	感染拡大前比	前年同月比	前年同週同曜日比
12月1日	(火)	-43.8	-42.7	-1.4	-23.0	-27.6	-5.6	-24.4	-23.5	-2.0
12月2日	(水)	-43.8	-42.7	-31.8	-1.5	-7.3	4.2	-24.2	-23.3	15.7
12月3日	(木)	-41.5	-40.4	-15.5	-9.4	-14.8	59.0	-25.5	-24.6	20.6
12月4日	(金)	-35.6	-34.3	-43.8	-4.6	-10.3	-23.3	-1.8	-0.6	-18.3
12月5日	(土)	-32.8	-32.2	-32.3	-7.6	-11.6	-15.9	-13.8	-31.3	-41.9
12月6日	(日)	-58.1	-57.8	-26.8	-22.9	-26.2	7.5	-17.5	-34.2	12.8
12月7日	(月)	-55.0	-54.1	-29.8	-30.1	-34.2	-22.3	-33.3	-32.5	-24.4
12月8日	(火)	-53.0	-52.1	-45.7	-14.3	-19.3	1.2	-34.3	-33.5	-25.6
12月9日	(水)	-51.3	-50.4	-43.7	-23.6	-28.1	11.5	-28.2	-27.4	-26.3
12月10日	(木)	-40.1	-38.9	-35.4	-13.0	-18.1	19.6	-9.8	-8.7	-3.6
12月11日	(金)	-27.0	-25.6	-49.0	-2.1	-7.8	-30.2	0.6	1.8	-14.8
12月12日	(土)	-34.1	-33.5	-45.5	-28.2	-31.3	-44.9	12.3	-10.5	-36.4
12月13日	(日)	-60.4	-60.1	-40.4	-42.4	-44.9	-19.3	-18.3	-34.9	3.7
12月14日	(月)	-46.4	-45.3	-23.2	-24.4	-28.9	-28.7	-40.0	-39.3	-19.3
12月15日	(火)	-48.2	-47.2	-44.9	-26.2	-30.5	-41.1	-30.5	-29.6	-18.9
12月16日	(水)	-50.1	-49.1	-49.9	-11.3	-16.5	-8.3	-33.2	-32.4	-34.4
12月17日	(木)	-49.1	-48.1	-48.4	-7.1	-12.6	-22.2	-23.6	-22.6	-22.1
12月18日	(金)	-31.5	-30.1	-55.0	-20.7	-25.4	-44.9	7.2	8.5	-27.5
12月19日	(土)	-25.5	-24.8	-47.4	-15.5	-19.1	-37.4	-2.3	-22.2	-41.1

※データ出典：KDDI Location Analyzer(auスマートフォンユーザーの位置情報データおよび属性情報(性別・年齢層)を使用し数値化)

※1 感染拡大前比：令和2年1月18日(土)～2月14日(金)4週間の平日(休日)平均との比較

※2 前年同月比：令和元年12月1日(日)～12月31日(火)4週間の平日(休日)平均との比較 なお、30日(月)、31日(火)は、平日として集計



## 屋内県有施設の閉館について（案）

令和 2 年 1 2 月 2 2 日

年末年始における感染拡大を防ぐため、県民の来訪が見込まれる屋内の県有施設について、原則として、下記のとおり閉館する。

ただし、県民活動への影響を考慮し、貸館など既に施設利用の予約が行われている場合などは除くこととするが、この場合においては、主催者などに対して感染対策を厳格に行うよう強く要請する。

なお、県ホームページ及び各施設などにおいてこの旨を速やかに明示し、県民への周知を徹底する。

### 記

閉館期間 令和 2 年 1 2 月 2 4 日（木）～ 令和 3 年 1 月 1 7 日（日）

対象施設 別表の施設

## 屋内県有施設

資料 1 1 - 3

NO	施設名称	NO	施設名称
1	別所沼会館	23	さいたまスーパーアリーナ
2	平和資料館	24	上尾運動公園（体育館）
3	県民活動総合センター	25	所沢航空記念公園（発祥記念館）
4	埼玉会館	26	川越公園（フィットネス棟）
5	彩の国さいたま芸術劇場	27	羽生水郷公園（さいたま水族館）
6	男女共同参画推進センター	28	熊谷スポーツ文化公園（体育館）
7	生活科学センター	29	熊谷スポーツ文化公園（多目的運動場）
8	武道館	30	秩父公園（音楽堂）
9	スポーツ総合センター	31	歴史と民俗の博物館
10	防災学習センター	32	さきたま史跡の博物館
11	環境科学国際センター	33	嵐山史跡の博物館
12	長瀬射撃場	34	近代美術館
13	障害者交流センター	35	自然の博物館
14	伊豆潮風館	36	文書館
15	県民健康福祉村	37	川の博物館
16	産業文化センター（ソニックシティホール棟）	38	熊谷図書館
17	彩の国ビジュアルプラザ（映像ミュージアム）	39	久喜図書館
18	彩の国ビジュアルプラザ（公開ライブラリー）	40	加須げんきプラザ
19	彩の国ビジュアルプラザ（映像ホール）	41	大滝げんきプラザ
20	新都心ビジネス交流プラザ	42	長瀬げんきプラザ
21	東部地域振興ふれあい拠点施設	43	小川げんきプラザ
22	西部地域振興ふれあい拠点施設	44	神川げんきプラザ
		45	名栗げんきプラザ
		46	さいたま文学館

## 1 公立学校の感染者数

○ 公立学校（さいたま市を除く）における感染者数（月別）

	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
児童生徒	33 人	74 人	23 人	38 人	80 人	179 人	427 人
教職員	1 人	6 人	0 人	6 人	16 人	23 人	52 人
計	34 人	80 人	23 人	44 人	96 人	202 人	479 人

※ 6/22以降、12/21 現在(6月に感染した児童生徒1人は7月に含める)  
 ※ 県立学校及び市町村教育委員会から報告のあった人数

○ 公立学校（さいたま市を除く）における感染者数（校種別）

	児童生徒	教職員	計
小学校	157 人	24 人	181 人
中学校	119 人	9 人	128 人
高等学校	142 人	16 人	158 人
特別支援学校	9 人	3 人	12 人
計	427 人	52 人	479 人

## 2 これまでの感染状況

○ 公立学校における感染源と疑われる経路（児童生徒）

	家庭内	学校内	不明
小学校	58 %	15 %	27 %
中学校	53 %	36 %	11 %
高等学校	23 %	37 %	40 %

※ 小・中学校の家庭内での感染割合 **約 50 % 以上**

※ 高等学校の学校内での部活動による感染割合 **約 21 %**

（学校内感染者のうち部活動での感染が疑われる割合 約 58 %）

※ 特別支援学校(家庭内4人・デイサービス4人・感染経路不明1人)

○ 感染が確認された学校数（県立学校）

**6 6** 校 (n=176)

うち **5 人以上の感染** が発生した学校数

**5** 校

※ 5 校中、3 校は同じ部活動内での感染、2 校は同じ学級での感染

○ 県立学校における感染者の学校内での

濃厚接触者等として出席停止となった児童生徒数（県立学校）

濃厚接触者 **811** 人 接触者 **1,953** 人

## 3 本県における対策

### ① 登下校時の3密の回避

- 変更前 全ての学校で通常登校、通常授業
- 変更後 電車・バス等による登下校時の過密状態を極力避けるため、  
原則として、始業時刻の繰り下げや短縮授業等を行う。  
(冬季休業明けから1月15日(金)まで)

### ② 部活動の原則中止

- 変更前 冬季休業開始日から1月3日(日)まで
- 変更後 冬季休業開始日から1月17日(日)まで延長

### ③ 飛沫感染防止対策の再徹底

- 合唱時のマスク着用など、留意事項の徹底
- 食事中の大声での会話禁止

# 自宅療養基準の見直しについて（案）

## 現行

## 新基準

入院の必要がないと判断した者は原則宿泊療養とする。  
ただし、以下の1又は2に該当する者については自宅療養を認める。

入院の必要がないと判断した者は原則宿泊療養とする。  
ただし、宿泊療養施設の受入可能人数の状況を踏まえ、必要な場合には以下の1又は2に該当する者であって且つ3に該当する者については自宅療養とする。

なお、本人が希望する場合は宿泊療養を認めることができる。

1 独居で自立生活が可能である者

1 同左

2 以下の点を総合的に勘案して、保健所長が自宅療養の対象者として認めた者

2 同左

①同居家族等が重症化リスクのある者や医療介護従事者の場合、生活空間を完全に分けることができること

②同居家族等が重症化リスクのある者や医療介護従事者でない場合、寝食、風呂、トイレの使用時などに適切な感染管理を行うことができること

③同居家族等に喫煙者がいないこと

④対象者が同居者の育児や介護を担っており、代わりを行う者がいない場合、同居者も含めた体調管理や体調不良時の対応を保健所や地域の福祉サービス等で調整可能であること

3 以下①～④のすべてを満たす者

①動脈血酸素飽和度（SpO<sub>2</sub>）が96%以上

②糖尿病、肺疾患、心臓疾患、腎臓疾患等の基礎疾患がない

③50歳未満

④肥満（BMI25以上）でない

※ ただし、医師がリスク等を勘案して異なる判断を行う場合にはこの限りでない

# 「おうちでマスク」キャンペーン

## 1 概要

- ・ 新型コロナウイルス感染症については、本格的な冬を迎え、増加傾向が続いている。
- ・ 現在の感染経路の中では、家庭内での感染が疑われるケースが最も多く、家庭でのマスクの着用が感染者減少に寄与するものと考えられる。
- ・ そこで家庭内でのマスク着用や家庭内の感染防止対策を訴えるため、大野知事と金井県医師会長自らが先頭に立ち、街頭キャンペーンを実施する。
- ・ 併せて、年末年始の時期に大人数、長時間の飲酒を避け、静かな年末年始を過ごすことを呼びかける。

## 2 実施日時

- ・ 令和 2 年 12 月 25 日（金） 18:00～18:40  
⇒ 年末年始の休暇に入る直前で通勤・通学が多い時間で設定

## 3 実施場所

- ・ 大宮駅周辺 ・ 川口駅周辺 ・ 南越谷駅周辺

## 4 主な参加者【調整中】

- ・ 埼玉県 … 知事（又は副知事）・部長・副部長
- ・ 県医師会 … 金井会長ほか
- ・ 地元市 … 地元市長ほか（参加していただいた場合）

## 5 配布物

- ・ マスク
- ・ 家庭内の感染防止対策などの啓発チラシ

# 「おうちでマスク」



## だれが感染しているかわからない?!

そんなウイルスを愛する人にうつしたくない！  
だから、こんなときは、「おうちでマスク」

- 感染リスクの高い場所にやむを得ず行ったとき
- 自宅に高齢者や基礎疾患のある家族がいるとき
- 発熱など「体調が悪いかも」と思ったとき

## マスクの取扱いにも注意が必要！

- 使用したマスクの表面には触れないようにしましょう。
- 外した後は忘れずに手洗いを。



# 感染予防のために家庭でできるこんなこと

- 家族間で感染させないために、マスク以外にもできることはあります。
- 全部は無理でもできることからやってみましょう！

- 1** 飲食を伴う忘年会や新年会、成人式後の会食は控えましょう。



- 2** おじいちゃん、おばあちゃんに会いに行くのはコロナの感染が収まってからにしましょう。



- 3** 高齢者や基礎疾患のある方は不要不急の外出を控えましょう。



- 4** 寒いけど換気や加湿を欠かさずに。





# 感染予防のために職場やお店でできるこんなこと

- マスク以外にもできることはあります。
- 全部は無理でもできることからやってみましょう！

**①** テレワーク・リモート会議を積極的に活用しましょう



**②** 飲食を伴う忘年会、新年会は控えましょう



**③** 休憩室でも油断は禁物！  
十分な換気を行いましょう



**④** 入店制限を行うなど、  
お店が密にならないように注意  
しましょう

